

🍷 おつきみ おつきみ るんるんるん♪

秋に突入したというのに、まだまだ暑く、半袖が手放せませんね。それでも、日の入りの時間は、着実に早くなってきました。今年の「秋分の日」は9月23日で、一年を通して昼と夜の時間が、ほぼ等しくなる日です。

日が沈んで夜になると、特別な日をのぞいて外遊びはできませんが、特別な十五夜には、家族やお友だちの家族と一緒に「おつきみ」はいかがでしょうか。

秋の訪れを見守る、まんまるぽてつとしたおつきまは、まさに9月の主役とも言えるほど、うっとり美しく輝いています。

公園や林の木々たちも衣替えを始め、鈴虫やつくつくぼうしなど、秋の音色も聞こえてきます。日中が暑いからこそ、夜の静かな空気に触れて、秋を感じてください。

(記事みゆ)

9月のおすすめ絵本



『おつきみピクニック』
いちかわ なつこ作・絵
(ほるぷ出版)
ゆったりと進むカメの親子と一緒に、たまにはのんびり過ごしませんか。

来月10月は、「図書館の日」記念イベント開催

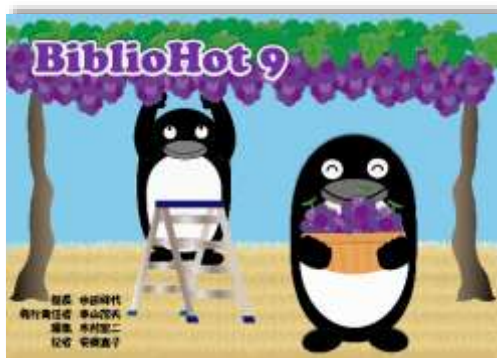
日時 10月18日(日) 14時～16時半
テーマ 「おかね」(絵本と図鑑のおはなし会)
& 九州産業大学のおねえさんとワークショップ
対象 3さいくらい～小学生・中学生
会場 ビブリオキッズ

※ご予約はビブリオキッズまで

ペンギンクイズ

ペンギンの体の色は黒と白の二色です。では、なぜ黒と白なのでしょう？

- ① 遠い場所から仲間を見つけるため
- ② 敵から身を守るため
- ③ 魚に似た姿にするため



クイズのこたえ②

ペンギンが泳いでいる姿勢のとき、上から見ると背中が黒、海の色に似ていて、下から見上げるとお腹の白が水面と同じ色に見えます。そのため、カモメ等の鳥やアザラシ、シャチ等の天敵から見つかりにくく、それで身を守っているのです！

参照：『やっぱりペンギンは飛んでいる!!』いとう良一著

佐藤克文 監修(技術評論社)

(記事みゆ)

今月のビブリオラボ 日本各地「方言の絵本展」

期間：9/2～9/30



今年のシルバーウィークは、嬉しい大型連休ですね。福岡県外へ旅行に行くご家族にも、県内を行楽予定のご家庭にも、近隣遊びのお友だちにも、みなさんが旅気分を楽しめる全国各地の土地ことは絵本を集めました。

北海道

地域ブランド調査※による「観光に行きたい都道府県」ランキング2026「1位は、北海道でした。47都道府県の人々が最も魅力を感じる観光地・北海道の、夕張郡栗山町に伝わる「泣く木」伝説から生まれた『木霊』(こだま)は、北海道弁で語られる、いのちと希望の物語です。



永井利幸 作
(未来パブリッシング)

『木霊』北海道・栗山町の泣く木のはなし

沖縄

『いのちのまつり』
「ヌチヌグスージ」



草場一寿 作
平安座 資尚 絵
(サンマーク出版)

「観光に行きたい都道府県」2位は、沖縄県。福岡で暮らす私たちには、北海道へ行くよりもお手軽な観光地ですね。沖縄の人々は、ご先祖様を大事に想う「清明祭(シーミー)」と呼ばれる伝統行事を代々受け継いでいます。そんな沖縄の一大お墓参り行事を描いた絵本が『いのちのまつり』。「ヌチヌグスージ」とは沖縄の方言で「いのちのお祝い」「いのちの祭り」です。

熊本

行きたい都道府県3位は京都府、4位は福岡県でした。九州の熊本県は、十年前の熊本地震から復興を通じて、観光地としてイメージ向上が進み、14位という躍進のさなかの今年7月28日、また大きな地震に襲われました。2016年熊本地震のドキュメンタリー絵本で、熊本の方へ寄り添う時間をもってみませんか。



やじまますみ 作・絵
(ポプラ社)

(※ブランド総合研究所)

(紙面文責・司書あん)